

全国初の支援金制度も まちぐるみで移住促進

見附市ではこのたび「見附市移住促進のための戦略」を策定しました。この戦略では、見附市や住民の特性から、市民自らが広報部長となって移住定住の促進を図ることを基本方針の一つとしました。これに基づき、市だけでなく、市民や団体等、まち全体で移住促進に取り組むために、市民の声掛けによる移住に対し支援金を支給する「つながり移住支援金制度」を新設するとともに、移住定住促進活動に意欲的に取り組む市民等を「見附市移住アンバサダー」として認定するなどの取り組みを開始します。

1. 「見附市移住促進のための戦略」の策定

見附市へ移住した人へのインタビュー内容や、モニターツアーに参加した県外在住者が感じた見附市の印象等を分析し「見附市移住促進のための戦略」を策定しました。その概要は以下のとおりです。なお戦略策定にあたっては、令和 6 年度に合同会社DMM.com(東京都)へ委託しています。

(1) 見附市のセールスポイント

- ① 利便性（都市機能がコンパクトにまとまっている、子育ても老後も安心）
- ② 自然が近い（都市と自然が近い、のびのび子育てできる）
- ③ アクセス（県内の通勤通学・買い物・レジャー）
- ④ 住宅取得（地価の安さ、おうち時間の充実）
- ⑤ 自律的な市民性（オープンで型にはめない市民性）

(2) 移住戦略の基本方針

- ① U J ターン層（特に 30～40 代のファミリー層）を重点ターゲットとする。
- ② 市民自らが広報部長となり、知人友人への声掛けをきっかけとした移住を促進する。
- ③ 移住後のサポート体制を強化し、定着を促進する。

(3) 令和 7～9 年度の方針と取組

R 7 : 「U J ターンを後押しする仕組みづくり」

- ・「移住シミュレーター」の作成
- ・「リファラル移住制度」の新設、周知化
- ・移住後の定着支援、効果測定と PDCA サイクルの確立

R 8 : 「リファラル移住制度の拡充と、U J ターンの定着・拡大」

- ・リファラル移住制度の拡充と再設計、多層的なリファラル導線の確立
- ・U J ターン特化型コンテンツの発信強化
- ・自治体内ネットワークの再構築

R 9 : 「持続可能な移住施策の確立と I ターン層への展開」

- ・リファラル移住の連鎖による I ターン層への展開
- ・関係人口向けのプロモーション（オンラインイベントや情報発信）

※リファラル移住：民間企業の「リファラル採用」から着想を得た移住方法。市民の紹介をきっかけに、紹介を受けた方が見附市に移住（転入）すること。

2. つながり移住支援金制度

市民の皆様による市内への移住の声掛けを後押しするため、声掛けをきっかけに県外在住者が見附市へ移住した際に、移住者及び紹介者にそれぞれ10万円を支給します。

- ・対象者 ア) 紹介者 見附市に1年以上在住する18歳以上の市民
 イ) 移住者 ・ 県外に直近1年以上在住していた18～45歳の者
 ・ 3親等以内の親族からの紹介でないこと
 ・ 移住理由が進学、転勤、新卒就職によるものでないこと
- ・補助条件 ・ 紹介者は移住者と市職員との面談に参加し、一緒に見附市をPRすること
 ・ 移住者は市が実施する現地ツアーに参加すること
- ・申請の流れ ① 紹介者（市民）が申請フォームから面談の申込
 ② 3者面談（紹介者・移住者・市職員）を実施
 ③ 現地ツアーの実施 ※ 移住者のみ参加でも可
 ④ 移住者が見附市に転入後、申請書を提出
 ⑤ 支援金支給
- ・事業開始日 令和7年6月2日（月） 面談申込受付開始予定
- ・予算 1,000千円（200千円×5組）

3. 見附市移住アンバサダー制度

市民の皆様による移住定住に関するPRをより推進するため、移住定住促進活動に意欲的に取り組む市民・企業を「見附市移住アンバサダー」に認定します。

- ・対象者 市内に在住する個人、市内に所在する法人・団体
- ・活動内容 移住希望者等への情報発信、移住（検討）者からの相談対応、市との情報交換
- ・報酬 無償
- ・選定方法 市民や企業が申請し、市が認定する。
- ・事業開始日 令和7年6月2日（月） 申請受付開始予定

4. 補助金シミュレーター

見附市に移住した場合の補助金を明確に示すことで、移住後の生活設計を立てやすくすることなどを目的に、移住希望者が自分や家族の属性を選択することで、移住した際に申請できる補助金を一括で確認できるシミュレーターを特設サイトに搭載します。なお、移住後の支援（子育て環境や住環境に係る補助金等）も一緒に確認できます。

- ・シミュレーター搭載サイト ハピネスみつけ (<https://happiness-mitsuke.jp/>)
- ・公開日 令和7年7月1日（火） 公開予定